

暮らし インフォメーション Life Information

今月の納税と料金納付

- 固定資産税・都市計画税…………… 第2期分
- 国民健康保険税…………… 第1期分
- 後期高齢者医療保険料…………… 第1期分
- 介護保険料…………… 第1期分
- 水道料金・下水道使用料…………… 5・6月分
- 保育料…………… 7月分
- 町営住宅家賃…………… 7月分
- 児童クラブ育成手数料…………… 6月分
- *納入期限……………7月31日(月)**

便利な口座振替の利用を!
(申請は税務課または町内金融機関で)

5月の事故・犯罪状況

事故	件数		累計【1~5月】
	死亡	軽傷	
死	0	0	1
重傷	0	2	2
軽傷	6	21	27
合計	6	24	30

犯罪	件数		累計【1~5月】
	侵入盗	車両盗	
侵入盗	6	0	12
車両盗	0	2	2
そのほか	6	15	23
合計	12	17	37

*表記は暫定の数値です。

5月の火災・救急件数

火災	件数		累計【1~5月】
	建物	野	
建物	1	0	7
野	0	2	2
そのほか	1	6	7
合計	2	8	16

救急	件数		累計【1~5月】
	急病	交通	
急病	95	0	492
交通	11	40	51
そのほか	36	151	192
合計	142	151	735

キッズ・子育て

ぴよぴよサロン

子育て支援センターでは、5か月からの赤ちゃん和新米ママを対象に、子育ての情報交換をしたり、ふれあい遊びをしたりする『ぴよぴよサロン』を開催しています。生まれ月で分かれ、5回コースで実施します。

とき ぴよ3グループ（令和5年3月生まれ）9月20日、10月18日、11月22日、12月20日、令和6年1月24日（すべて水曜日）午後1時30分～2時30分

ところ 上六栗子育て支援センター（くりくりひろば）

対象 町内在住の第1子で令和5年3月生まれの子とその母

定員 8組 *先着順

持ち物 バスタオル、ママバッグ一式

申込み 7月10日(月)から上六栗子育て支援センターへお申し込みください。

☎・FAX (0564) 62・8333

くりくりみずあそび 水に触れよう!

園庭を利用して水遊びをする「くりくりみずあそび」を開催します。ミストやスプリンクラーなどを用意しますので、服を着たまま、オムツをしたまま遊びに来てください。

とき 7月4日(土)～8月31日(土) 午前10時～11時30分 *平日のみ

ところ 上六栗子育て支援センター（くりくりひろば）

対象 就園前の子とその保護者

*幼稚園・保育園に入園している子は参加できません（3歳未満の子は入園していても参加できません）。

持ち物 帽子、タオル、水分を補給できるもの（親子共に）、水に濡れた時の着替え

そのほか 天候や行事などで開催できない日がありますので、子育て支援センター発行のチラシ「あいあい」裏面のイベントカレンダーをご覧ください。

問合せ 上六栗子育て支援センター
☎・FAX (0564) 62・8333



マタニティ教室 パパママ編

妊娠・出産・育児はパパとママの協力が大切です。一緒に楽しくパパ・ママになる準備について学びませんか？

とき 8月5日(土) 午前10時～11時45分（受付：午前9時40分～9時55分）

ところ 保健センター

内容

- ・妊娠、出産、育児中のママと赤ちゃんのサポートについて
- ・赤ちゃんをお風呂に入れる練習や抱っここの練習をしてみよう!
- ・パパに妊婦さん体験をしてみよう!

対象 町内在住の妊娠中の初産婦とその夫または家族

定員 14組 *先着順

参加費 無料

持ち物 母子健康手帳、筆記用具、必要な人はお茶などの水分補給ができるもの

そのほか 動きやすい服装でお越しください。

申込み 7月18日④から28日⑤までに、健康課 母子保健グループ（内線184）へお申し込みください。

FAX 62・8217

子育て世帯生活支援 特別給付金の申請は お済みですか？

低所得の子育て世帯について、食費などの物価高騰の影響を受ける子育て世帯の生活を支援するため、特別給付金が支給されます。

対象 次のいずれかに該当する人
ひとり親世帯

①令和5年3月分の児童扶養手当受給者の人（既に支給済）

②公的年金給付等を受給しており、令和5年3月分の児童扶養手当の支給を受けていない人

③食費などの物価高騰の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している人と同じ水準になっている人

その他世帯

①令和4年度中に実施した子育て世帯生活支援特別給付金の支給を町から受けた人（既に支給済）



②平成17年4月2日から令和6年2月29日生まれの児童（特別児童扶養手当の対象となっている場合は平成15年4月2日生まれ以降）を養育し、令和5年度の住民税（均等割）が非課税の人または食費などの物価高騰の影響を受けて家計が急変して収入が住民税（均等割）非課税相当となっている人

支給額 児童1人当たり一律5万円

申請期限 令和6年2月29日④

申請窓口 こども課 児童育成グループ（役場1階3番窓口）

そのほか

*すでに他市町村で支給されている人は、同一児童に対して重複して申請することはできません。また、「ひとり親世帯」分と「その他世帯」分は併給できません。

*制度については、こども家庭庁コールセンター（☎0120・400・903、平日午前9時～午後6時）へお問い合わせください。

問合せ こども課 児童育成グループ（内線134） FAX 63・5334

わんぱくだより

某月某日

坂崎保育園

「生き物大好き」

豊かな自然に囲まれた坂崎保育園。生き物が大好きな子も多く、「アマガエルがいた！」「ニホントカゲの巣を見つけたよ！」と生き物を身近に感じているようです。そんな子どもたちは、いろいろな生き物を育てており、中でもカイコに愛着を持っており、中でも小さかったですが、日に日に大きくなる姿を見て、「わあー！



大きくなって！」「カイコちゃんかわいい」と興味を持っています。散歩の道中で見つけた葉を「カイコちゃん、この葉っぱ食べるかな？」「カイコちゃんにお土産」などと話す姿もありました。カイコが大きくなってきた、本をみると、カイコが繭を作るためには「まぶし」という小さな部屋が必要なのがわかり、興味を持った子が集まって「まぶし」作りを楽しんでいます。「カイコちゃんのおうちにリビングルームがあるといいんじゃない？」という面白いアイデアも飛び出し、生き物を育てながら、子どもたちと楽しい遊びや発見を続けていきます。



キッズ・子育て

ももの木保育園ミニ体験 〜水遊びをしよう〜

ももの木保育園に通う同じ年齢のクラスの子とも達と一緒に、水遊びをしませんか。

とき 7月19日④、8月2日④ 午前9時20分〜11時

*天候や状況によって内容の変更あり

ところ NPO法人ももの木保育園(荻字流レ石29番地5)

内容 園内を見学した後、同じクラスの園児と一緒に遊びます。

対象 就学前の子とその保護者

定員 1日2組

持ち物 着替え、パンツ、タオル、水分補給できるもの

そのほか 保護者も動きやすく汚れてもいい服装でお越しください。

申込み 電話、メールまたは2次元コードでお申し込みください。

☎(0564)62・2390

メール: kosodate.momonoki@gmail.com



▲ミニ体験会のお申し込みはこちら



スポーツ

硬式テニスナイター教室

とき 8月19日〜10月7日(毎週土曜日・全8回) 午後6時30分〜8時

*雨天順延

ところ 豊坂テニスコート

対象 町内在住または在勤者で高校生以上(初心者対象)

定員 30人

*先着順(受講生が定員の3分の1未満の場合は開講しません)

参加費 2000円

申込み 7月15日④から28日④までに

幸田町スポーツ協会事務局(中央公民館内、内線194)へお申し込みください。

FAX 63・1675 月曜休館(月曜が祝日の場合は翌平日が休館)



教室・講座

矢作川浄化センター 夏休み親子下水道教室

とき

①7月27日④ 午前10時〜正午

②7月28日④ 午前10時〜正午

ところ 矢作川浄化センター(西尾市港町1番地)

内容 下水処理の仕組みを知る、微生物観察、処理施設見学など

対象 小学生とその保護者

定員 各20組 *先着順

参加費 無料

申込み 7月6日④から20日④までに矢作川浄化センターへお申し込みください。

☎(0563)59・0711

普通救命講習Ⅰ(定期)

とき 8月20日④ 午前9時〜正午

ところ 消防本部2階講堂

内容 応急手当の重要性についての講義や成人に対する心肺蘇生法、出血時の手当方法

対象 町内在住または在勤者

定員 20人 *先着順

講師 消防職員(応急手当指導員)

受講料 無料

申込み 8月13日④までに消防署へお申し込みください。

☎(0564)63・0119

FAX(0564)63・1119



よってきん!

道の駅
筆柿の里・幸田

幸田の農産物で夏を楽しもう!

本格的な暑さとなりました。筆柿の里・幸田の直売所では桃やグリーンハウスみかん、トウモロコシなど、この季節ならではの農産物で賑わっています。道の駅レストランでは土日限定の「島原そうめんDX」、茶屋では人気商品「季節のソフトクリーム」など、暑い時期にぴったりのメニューが揃っています。ぜひご賞味ください! *詳細はホームページをご覧ください。

問合せ 道の駅 筆柿の里・幸田 ☎(0564)63-5171 FAX(0564)63-5191



夏休みこども 農業体験教室

とき 8月15日④ 午前9時～午後1時

ところ 町内農場・農業施設など

内容 ブドウ・ナスの収穫体験や農協の施設見学など

主催 幸田町青年農業会議

対象 町内在住の小学4年生～6年生
定員 15組(30人)

*2人1組、応募者多数時は抽選を行います、抽選結果を全員へ郵送で通知します。

参加費 500円/人(昼食原材料費・傷害保険料を含む)

申込み 7月21日④までに産業振興課農業振興グループ(内線264)へお申し込みください。なお、申し込み用紙は小学校から配布されます。

矢作川水源基金

親子で行く 森林体験バスツアー

森林体験バスツアー

(公財)矢作川水源基金では、水の大切さや森の役割を親子で学べる夏休み企画「森林体験バスツアー」を開催しています。夏休みの思い出作りにもおすすめです。

とき 8月12日④ 午前7時30分～午後6時(予定)、(雨天決行、荒天中止)

集合場所 役場正面玄関前

ところ 旭高原元気村および近辺の森林

内容 自然観察会、森で木を切る体験

対象 町内在住の小学生とその保護者(幼児不可)

定員 25人程度

*応募者多数時は抽選

参加費 無料

持ち物 昼食(弁当)、飲み物、敷物、タオル、動きやすい服装

申込み 7月14日④から28日④までに企画政策課 政策グループへ電話(内線332)もしくはEメール(kikakujo@town.kotajp.jp)でお申し込みください。

「設楽ダム 建設工事現場見学」 参加者募集

「設楽ダム 建設工事現場見学」 参加者募集

とき 8月23日④ 午前9時～午後5時

集合場所 中央公民館

見学先 中央公民館↓古民館0gii↓奥三河総合センター(昼食・ダムカ

レー)↓設楽ダム建設工事現場↓道の駅したらら中央公民館

対象 町内在住の中学生

定員 20人 *応募者多数時は抽選

参加費 1000円(昼食代として)

持ち物 筆記用具、水筒

服装 動きやすい服装

申込み 1人または2人1組で、7月

26日④までに企画政策課 政策グループへ各中学校で配布する参加申込書を提出いただくか、℡63・5139またはEメール(kikakujo@town.kotajp.jp)に参加申込書の記載項目をご記入の上、お申し込みください。

保険・医療

骨髄移植などの理由による 予防接種の再接種費用の 助成を実施しています

骨髄移植などの理由により、接種した定期予防接種の効果が期待できないと判断された人に対し、定期予防接種の再接種費用を助成しています。

対象となる予防接種

ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、四種混合(ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎・破傷風)、BCG、MR(麻疹・風しん)、水痘、日本脳炎、子宮頸がん

対象者

次の①、②のいずれにも該当する人
①骨髄移植などの理由により、すでに接種した定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された人。
②予防接種を受ける日において次に掲げる年齢の範囲内であること。

予防接種の種類

- ・BCG 4歳まで
- ・小児用肺炎球菌 6歳まで
- ・ヒブ 10歳まで
- ・四種混合(ジフテリア・百日咳・急性灰白髄炎・破傷風) 15歳まで
- ・B型肝炎、MR(麻疹・風しん)、水痘、日本脳炎、子宮頸がん 20歳まで

実施の流れ

- ①事前に窓口もしくは町ホームページからダウンロードして「幸田町特別の理由による任意予防接種申請書兼理由書(理由などについては、医療機関に記入してもらってください)」、「母子健康手帳」を持って、保健センターで申請をしてください。
- ②町から予防接種券を郵送します。
- ③届いた接種券で予防接種を受けてください。接種費用はご自身でお支払ってください。
- ④「幸田町特別の理由による任意予防接種費用助成金交付請求書」、「債権者登録兼口座振替依頼書」、「領収書(ワクチン名とそれぞれの接種費用の詳細が分かるもの)」、「予防接種券の原本」、「母子健康手帳」を持って、保健センターで手続きしてください。町が保護者の指定する金融機関に予防接種費用を振り込みます。

自己負担金 無料

問合せ 健康課 健康増進グループ(内線182) ℡62・8217

国民健康保険高齡受給者証が更新されます

国民健康保険高齡受給者証が、8月1日から新しくなります。対象者には白色からクリーム色に変わった新しい受給者証を、7月下旬までに郵送します。

対象 昭和23年8月2日～昭和28年7月1日生まれの国民健康保険被保険者
問合せ 保険医療課 国保年金グループ（内線141） FAX 63・5334



▲高齡受給者証

後期高齡者医療被保険者証(保険証)が更新されます

現在、お持ちの保険証の有効期限は7月31日です。8月1日から使用できる新しい保険証は7月下旬までに書留で郵送します。8月1日以降に医療機関などで受診する際は、必ず新しい保険証を提示してください。

なお、新しい保険証の色は「橙色」

となり、有効期限は「令和6年7月31日」です。

制度に関するご質問

あいち後期高齡者医療コールセンター
☎0570・011・558

*通話料がかかります。

受付日 令和6年3月31日まで

*土日祝、年末年始（12月29日～令和6年1月3日）は閉鎖

*繁忙期（7月15日～8月27日）は土日祝も閉鎖

受付時間 午前8時45分～午後5時15分

問合せ 保険医療課 医療グループ（内線145） FAX 63・5334



▲被保険者証

福祉医療費受給者証(マル福)の更新手続きをお忘れなく

後期高齡者福祉医療費（一部の人のみ）受給者証が、8月1日から新しくなります。受給者証の更新手続きが必要な人には、申請書を7月上旬に郵送しますので、更新手続きを行ってください。

さい。手続き完了後、引き続き対象となる人には、後日新しい受給者証を郵送します。

問合せ 保険医療課 医療グループ（内線145） FAX 63・5334

医療費などが軽減される認定証の更新をお忘れなく

医療機関などに支払う医療費の窓口負担が、自己負担限度額までとなる「限度額適用認定証」や入院時の食事代などの標準負担額（自己負担額）が軽減される「標準負担額減額認定証」などの有効期限は、7月31日です。

国民健康保険の被保険者が、引き続きこの認定証の交付を受けるためには、改めて申請が必要となります。対象となる人には順次ご案内文書を郵送しますので、更新手続きを行ってください。

後期高齡者医療の被保険者で「限度額適用・標準負担額減額認定証」および「限度額適用認定証」を既にお持ちの人は、今年も交付対象者に該当した場合、7月下旬に新しい認定証を郵送します（申請手続きは不要）。また、新たに該当された人は、申請手続きが必要です。7月上旬までにご案内文書を郵送していただきますのでご確認ください。

国民健康保険について

保険医療課 国保年金グループ（内線142） FAX 63・5334

後期高齡者医療について

保険医療課 医療グループ（内線145） FAX 63・5334

がん患者への医療用ウィッグ・乳房補整具の購入費補助の申請受付を開始します

対象 がんと診断され、その治療を受けたまたは現に受けている人がん治療に起因する脱毛または外科的治療などによる乳房の変形に対する補整具を4月1日以降に購入している人
申込み 6月1日から令和6年2月28日まで

申請に必要なもの ①がん治療を受けたまたは現に受けていることおよびがん治療に伴う脱毛または外科的治療などによる乳房の変形を証明する書類（例…治療方針計画書など） ②購入に係る領収書（申請書の提出期限は、補整具を購入した日の翌日から1年以内。ただし、4月1日以降に購入したものに限りません） ③印鑑

補助対象額 補助対象経費に2分の1を乗じた額（上限2万円）。詳しくは町ホームページで確認または保健センターへお問い合わせください。

問合せ

健康課 健康増進グループ（内線182） FAX 62・8217

福祉・介護

介護予防ボランティア
講座

楽しく効果的な健康づくりを学び、皆が「イキイキ」とした生活が送れるように一緒に地域に広げましょう。

とき 8月4日(金)・8月18日(金) 午後1時30分～3時(全2回)

ところ 南部地域包括支援センター

内容

①地域のボランティア活動を双六(すごろく)で知ろう

②介護予防体操やレクリエーションを体験

定員 15人 *応募者多数時は抽選

対象 町内在住(年齢不問)

参加費 無料

申込み 7月25日(火)までに南部地域包括支援センターへお申し込みください。

☎(0564)47・7370

FAX(0564)47・7371

介護予防ボランティア
研修会

介護予防に関する知識や技術を身につけ、地域のボランティアとして活動しませんか。

とき ①8月30日(水)、②9月13日(水)

午前10時～正午

ところ さくら会館

内容 ①「家族介護を担う人のためのリフレッシュ講座」心と体スッキリ!

②「家庭でできる姿勢改善講座」転ばないための体づくり!

対象 町内在住または在勤で、介護予防のボランティア活動をしている人、または介護予防に関心のある人

定員 30人 *先着順

講師 ①日本福祉大学社会福祉総合研修センター、②SUZUKI HEALTH PLANNING

参加費 無料

申込み 7月18日(水)から8月18日(金)までに中部地域包括支援センターへお申し込みください。

☎(0564)62・7331

FAX(0564)62・7254

げんきかい
サポーター養成講座

地域の高齢者を支えるボランティアになって活動をしませんか。

とき 8月25日(金) 午後1時30分～3時

ところ 保健センター

内容 げんきかいサポーターの役割と活動について学びます

対象 町内在住または在勤で、ボランティアに興味があり、月1回のげんきかいに参加できる人

持ち物 筆記用具、水分補給用の飲み物

申込み 8月18日(金)までに中部地域包括支援センターへお申し込みください。

☎(0564)62・7331

FAX(0564)62・7254

おとなの発達障がい
Zoom交流会

仕事や人間関係の悩みなど、気軽に話や相談ができる交流会を開催します。

とき 7月22日(水) 午後2時～4時

ところ オンライン開催(ZOOM形式)

対象 18歳以上の人で、発達障がいやその疑いがあり、日常生活に困難さを感じている人

*診断(自己診断可)、未診断は問いません。

参加費 無料

そのほか 匿名および顔を出さずに参加できます。

申込み 7月19日(日)までに、電話、メール、または2次元コードで、お申し込みください。

問合せ 幸田町社協相談支援事業所

☎(0564)62・7171

メール: info@kotashakyoy.jp



▲Zoom交流会の申し込みはこちら

脳の健康教室

公文の教材を使った楽習タイム、レクリエーションなどを行いながら、仲間やサポーターの皆さんと交流をしてみませんか。

とき 9月5日(水)令和6年2月20日(毎週火曜日) 午前10時～11時15分 全24回

ところ 高齢者生きがいセンター ほか

対象 町内在住の65歳以上の人で、要介護認定を受けていない人

定員 16人 *先着順

参加費 毎月2000円

申込み 7月24日(水)から中部地域包括支援センターへお申し込みください。

☎(0564)62・7331

FAX(0564)62・7254

脳の健康教室無料体験会

とき 8月1日(水) 午前10時～11時30分

ところ 中央公民館

対象 町内在住または在勤で、認知症予防に興味のある人

定員 40人 *先着順

講師 武田信恵氏(株式会社公文教育研究会学習療法センター)

参加費 無料

申込み 7月28日(金)までに中部地域包括支援センターへお申し込みください。

☎(0564)62・7331

FAX(0564)62・7254

脳の健康教室 楽習サポーター養成講座

脳の健康教室の運営にご協力いただけるサポーターを募集しています。

とき 8月1日㊤ 午後1時～4時30分

ところ 中央公民館

内容 脳の健康教室楽習サポーターとして活動するために、必要な知識や技術を学びます。

対象 町内在住または在勤で、認知症予防に興味のある人

定員 40人 *先着順

講師 武田信恵氏(株式会社公文教育研究会 学習療法センター)

参加費 無料

申込み 7月28日㊤までに中部地域包括支援センターへお申し込みください。

☎(0564)62・7331

FAX(0564)62・7254

夏休み家族で学ぼう 認知症講座

認知症の人たちが暮らしやすいまちづくりのため、小学生やその家族を対象とした認知症サポーター養成講座を開催します。

とき 8月22日㊤ 午後2時～4時

ところ 中央公民館

対象 小学3年生から小学6年生の児童とその保護者

定員 30人 *先着順

参加費 無料

申込み 8月1日㊤から18日㊤までに中部地域包括支援センターへお申し込みください。

☎(0564)62・7331
FAX(0564)62・7254

介護保険被保険者証の 交付および 介護保険制度説明会

とき 7月27日㊤ 午前10時～11時30分

ところ 保健センター2階視聴覚室

対象 昭和33年8月2日～9月1日生まれの人

持ち物 筆記用具

*介護保険料の口座振替を希望される場合は、預金通帳と届出印を持参してください。

問合せ 福祉課 介護保険グループ(内線156) FAX56・6218

出張認知症カフェin 古民館 Ogi

日頃の不安や体験談などお茶を飲みながら気軽に話しませんか? 「認知症」や「高齢者の家庭内事故予防」についてのミニ講座もあります。

とき 7月19日㊤ 午後1時30分～3時30分

ところ ひと・しごと交流施設古民館 Ogi (荻字西中64番地1)

対象 町内在住または在勤で、認知症の人または認知症の疑いのある人およびその家族、認知症について関心のある人

参加費 無料

そのほか 入退場は自由で、事前申し込みは不要です。

問合せ 中部地域包括支援センター

☎(0564)62・7331
FAX(0564)62・7254

募集

教員補助員の募集

身分 会計年度任用職員(非常勤の職員)

職務内容 教員事務の補助業務

必要な資格・免許など 問いません。

募集人数 9人

任期 令和5年10月1日～令和6年3月31日(試用期間は、採用の日から1カ月です)

勤務日 週5日

勤務時間 午前8時～午後3時までの間で1日4時間(週20時間)以内

勤務地 町内小中学校

報酬(給料) 時間額990円

休日 週休日(原則として土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日))
諸手当など 通勤費(条例などで通勤に係る費用弁償の額が定められています。)

休暇 年次休暇、特別休暇(夏季休暇、忌引など)

社会保険 勤務条件などに応じて健康保険、厚生年金保険、雇用保険の適用があります。

災害補償 あり

提出書類 ①履歴書(市販のもので可)、②顔写真(3カ月以内に撮影されたものを履歴書に添付)

採用方法 書類選考、面接、小論文

申込み 7月31日㊤までに、学校教育課 庶務グループ(内線422)へお申し込みください。

FAX 63・5149

町の昔の写真などを 探しています!

令和6年8月に旧幸田町と旧豊坂村による町村合併70周年を迎えるにあたり、現在、記念誌の作成を進めています。皆さんがご持ちの、昔の幸田町の写真や、合併当時の資料など、情報をお寄せください。

受付期間 12月27日㊤まで

問合せ 文化スポーツ課 文化グループ(中央公民館内、内線195)
FAX 63・1675

月曜休館（月曜が祝日の場合は翌平日が休館）

自衛官など募集のお知らせ

●自衛隊採用制度説明会

とき 8月8日☉ 午後1時～5時
ところ 岡崎市竜美丘会館内の会議室

*同日、岡崎市竜美丘会館のホールで行われる岡崎商工会議所主催の合同企業説明会が中止の場合は、本説明会も中止します。

令和5年度の自衛官などを次のとおり募集します。

●募集種目（受付期間）

一般曹候補生

9月5日☉まで

航空学生

9月7日☉まで

予備自衛官補（一般・技能）

9月21日☉まで

防衛医科大学校看護学科学学生

10月4日☉まで

防衛医科大学校医科学学生

10月11日☉まで

防衛大学校学生（一般）

10月18日☉まで

貸費学生（技術）

11月10日☉まで

自衛官候補生

年間を通じて募集しています。

応募資格などの詳細は自衛官募集ホームページを確認していただくか、お問い合わせください。自衛隊愛知地方協力本部岡崎出張所でも随時説明を行っています。

問合せ 自衛隊 愛知地方協力本部岡崎出張所

☎(0564)58・0095

(平日 午前10時～午後6時)



▲自衛隊愛知地方協力本
部のホームページはこ
ちら



▲岡崎出張所のTwitter
terはこちら



そのほか

農地の賃借料の情報提供 を行います

農地の賃貸借契約を結ぶ際の参考となるよう、賃借料の情報提供を行います。なお、この情報は参考として提供するものであり、賃借料を決める際には、状況に応じて、当事者同士で相談して設定してください。

令和4年1月から12月までに締結（公告）された賃借における賃借料水準（10a当たり）は、次のとおりでした。

幸田町全域（10a当たり）

【田の部】

平均1万670円、最高額2万円、最低額7600円（データ数245筆）

・金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としています。

・データ数は、集計に使用した筆数で、無償での貸し借りは含まれていません。

*畑についてはデータ数が少数であるため、平均値は出していませんが、お問い合わせいただければ情報提供は可能です。

問合せ 農業委員会事務局（産業振興課内、内線263） FAX 63・5129

三河町村観光交流 宿泊施設利用助成事業を 実施します

三河町村間の交流人口を増加させ、まちの活性化を図るため、設楽町、東栄町および豊根村にある観光を目的とした対象施設の宿泊に要する費用の一部を助成します。

助成対象者 町の住民基本台帳に記載されている人（小学生以上）

助成額

・キャンプ場 1棟・1室 1泊 一律5000円

・ホテル・旅館などの宿泊施設（中学生以上） 1人1泊5000円（小学生） 1人1泊2500円

助成上限

（中学生以上） 1人当たり1万円（小学生） 1人当たり5000円

*助成対象者1人当たり2泊分まで

対象期間 8月1日☉から令和6年2月29日☉の宿泊分まで

*予算がなくなり次第終了

申請受付 7月18日☉ 午前8時30分から 産業振興課窓口にて

そのほか 事業の詳細については、7月11日☉に町ホームページおよび産業振興課窓口で案内します。

8月号広報の配布と合わせて本事業のチラシを配布します。

問合せ 産業振興課 商工観光グループ（内線261・262） FAX 63・5129

幸田中央公園駐車場 開放のお知らせ

幸田中央公園のツツジ会館横にある駐車場を一時的に開放します。

なお、現在未舗装ですが、再整備を進めていく中で舗装させていただきます。その際は、再度利用の停止をさせていただきますので、ご協力をお願いします。

問合せ 都市計画課 計画整備グループ（内線222） FAX 62・5129

そのほか

夏の交通安全町民運動

交通事故のない社会の実現のためには、交通ルールの遵守はもちろんのこと、思いやりの心やお礼など、交通マナーの向上が重要です。「より安全で心温まるまち幸田町」を目指し、次のスローガンに沿った夏の交通安全町民運動を実施します。愛知県が推進している「ハンド・アップ運動」と合わせ、歩行者と運転者、皆さんのご協力をお願いします。

期間 7月11日㊦～20日㊦

スローガン 止まってくれて「ありがとう！」

内容と目的 横断歩道で車両が停止した時に、歩行者から運転者へお礼のあいさつや会釈により感謝を伝えることで、運転者が「止まってよかった」という気持ちになり、引き続き歩行者優先の意識を持てるよう交通マナーの向上を図ります。

問合せ 防災安全課 安全対策グループ
プ(内線372) FAX 63・5139

夏の安全なまちづくり運動

夏本番、この時期は開放的な気分になりがちですが、周りには危険が潜んでいることを忘れてはいけません。一人一人が防犯意識を高め、安全で安心

して暮らせるまちを目指しましょう。

特殊詐欺被害が岡崎警察署管内で多く発生していることから、町では昨年度に引き続き、特殊詐欺対策装置購入費の補助制度を継続して実施しています(詳細は左記の2次元コードをチェック!)。お近くの家電量販店などで、ぜひ、購入をご検討ください。

また、夏休みに入ることで、児童・生徒が外で遊ぶ機会も増えてくることから、不審者被害にも警戒が必要です。

そこで、夏の安全なまちづくり運動では、防犯ボランティアを始めとした町民総ぐるみで犯罪の抑止を図ります。

期間 8月1日㊦～10日㊦

年間スローガン

3N(ない)運動

- ・ 犯罪にあわない
- ・ 犯罪を起こさない
- ・ 犯罪を見逃さない



▲特殊詐欺対策装置購入費の補助金についてはこちら

原爆パネル展

戦争の悲惨さと平和の尊さを広く町民の皆さんにお伝えする機会として開催します。

とき 8月5日㊦～16日㊦ 午前9時

～午後5時

*8月7日㊦、14日㊦は、休館

ところ 町立図書館 ギャラリー

内容 「ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相などに関するポスター」のほか、島原市ゆかりの版画家小崎侃氏の版画作品や、平和祈念展示資料館に所蔵されている漫画家斎藤邦雄氏が描いたシベリア抑留体験の作品(水彩画・複製品)などを展示します。

また、会場では戦争体験ビデオ「私の戦争体験 草の根の語りべたち」や、小学生以上向けのアニメーション「太陽をなくした日」、「いわたくんちのおばあちゃんくぼく、戦争せんけえぬ」を常時上映します。

問合せ 人事秘書課 秘書グループ(内線361) FAX 63・5147



島原市ゆかりの版画家 小崎侃氏
版画作品「平和」

矢作川水源基金に参加と関心を

(公財) 矢作川水源基金は、愛知県と矢作川流域内の10市町村で、きれいで豊かな水と緑あふれる安全な大地造

りを願ひ、昭和53年2月に設立されました。矢作川は、長野県、岐阜県、愛

知県を流れる延長118kmの河川で、その水は、飲料水をはじめ、農業・工業・発電などに利用され、私たちの暮らしにとってなくてはならないものです。一方、上流の水源地域は過疎化・林業の低迷などにより多くの課題があります。この基金は、水のふるさとである森林を守るため、「流域はひとつ、運命共同体」の認識のもと、植林や保育などの山の管理と、上下流の交流に努めています。皆さんも参加(上下流交流イベントへの参加・基金への寄附)と関心(水と山への感謝)をお持ちいただいで、ご協力をお願いします。

問合せ (公財) 矢作川水源基金事務局(愛知県西三河総合庁舎内)
☎(0564)23・2645

寄附ありがとうございます

幸田町へ

● Mirai Escort(株)

(旧(株)中條総合保険) /

金9000円

幸田町社会福祉協議会へ

● (株)石原組従業員一同/金2000円

● 合同会社 Fitness こうた社員

一同/金1500円

(敬称略)